

「医療メディエーター養成研修」に院内外から
総勢33名の医療者が参加

10月31日(土)・11月1日(日)に、本年も、医療メディエーター養成研修を当院において開催いたしました。医療メディエーションとは、医療現場における訴訟回避とか示談の成立や狭い意味での紛争の終結を目指しているものではなく、患者と医療者が向き合う場をつくり、対話を促進する事で、対話を通して当事者同士の相互理解を深めることで関係修繕と信頼関係の再構築を目指すものです。その扱い手を医療メディエーターと呼び、当院では毎年開催しており、今年で4回目となります。本講習では、医療メディエーション実践の基礎を、実習やロールプレイを通して少人数で2日に分けてみっちり学んでいます。今回は、院内外から総勢33名(講師・受講者・スタッフを含む)の参加があり、例年医師・看護師・医療技術者・相談員・事務など多職種の医療者が受講しております。また、その知識をもとに、各現場での日常業務に活用し、患者さんとの信頼関係を築けるように日々努力しております。



南館ロビーで
「歌とピアノコンサート」を開催

10月24日(土)、松波総合病院・南館1階ロビーにて「歌とピアノコンサート」を開催しました。歌、柴田郁代さん・ピアノ、松原由佳さんにて「ここに幸あり・愛の讃歌」などを演奏されました。当日は、地域の方々や入院中の患者さま・ご家族の方など120名以上の方々がロビーに響き渡る音楽に耳を傾け、秋の午後のひとときを楽しめました。



シーズン到来！ノロウイルスによる感染に注意！

感染性胃腸炎の患者数が県内で増加しています。

2015年11月11日(水)付けで岐阜県内にノロウイルス食中毒警報発令！
あなたとあなたの大切な人を守るために手洗いが重要です。

感 染 経 路	感 染 症 状	健 康 管 理	治 療
● 感染した人が調理などをして汚染された食品 ● ウィルスの蓄積した、加熱不十分な二枚貝など	● 感染した人が調理などをして汚染された食品 ● 患者のふん便や嘔吐物からの2次感染 ● 家庭や施設内などの飛沫による感染	● トイレに行ったあと ● 調理する前 ● 食事の前 ● 外出から帰宅した時	● 汚れの残りやすいところを丁寧に ● 指先、指の間、爪の間 ● 親指の周り ● 手首
（潜伏期間） ● 曝露から発症まで24~48時間	（主な症状） ● 吐気、嘔吐、下痢、腹痛、微熱が1~2日続く。 ● 感染しても症状の無い場合や、軽い風邪のような症状の事もある。 ● 乳幼児や高齢者は、嘔吐物を誤嚥し肺炎や窒息にも注意が必要。	普段から感染しないように、食べ物や家族の健康状態に注意する。症状がある場合は、調理など食品を直接取り扱わない。	衣類など汚染した場合は、1分間以上85°Cの熱水に浸けてから、他と分けて洗濯する。下痢・嘔吐の処理は、1000ppm(0.1%)の次亜塩素酸ナトリウムで行う。

※詳しくは、厚生労働省ホームページ「ノロウイルスに関するQ&A」をご覧ください。

講演会のお知らせ

第88回
開放型病床カンファレンス

【日時】 2015年12月10日(木) 20:00~21:00
【場所】 松波総合病院 南館1階講堂
【テーマ】 「一般診療でよく見る、不整脈の臨床」
【講師】 松波総合病院 循環器副部長
北村 倫也 先生



12
2015 December
No.194

患者さまと病院をつなぐかけはし
まつなみ
〔発行〕社会医療法人蘇西厚生会 松波総合病院



高齢社会に向けて 重要性の高まる予防医学

27年の実績を持つ、当院の人間ドック・健診センター。
新しい検査法も積極的に取り入れ、早期発見・早期治療に努めます。

人間ドック・健診センター | Complete physical examination

がん検診の補助的検査として 今注目のがんリスク検査法「AICS」がスタート！

AICS(アミノインデックスがんリスクスクリーニング)は血液中のアミノ酸濃度を測定し、健康な人とがんである人のアミノ酸濃度バランスの違いを統計的に解析することで、現在がんであるリスクを評価する新しい検査です。さまざまな病気になると、一定に保たれている血液中のアミノ酸濃度のバランスが変化する性質を応用したのがAICSで、味の素とエスアールエル(SRL)が共同で開始しています。AICSは、1回採血(約5ml)で、複数のがんを同時に検査することができます。早期のがんにも対応しています。

男性では胃がん、肺がん、大腸がん、膵臍がん、前立腺がんの合計5種のがんに対するリスクを、女性では胃がん、肺

がん、大腸がん、膵臍がん、乳がん、子宮がん・卵巣がんの合計6種のがんに対するリスクを評価します(子宮がん・卵巣がんについては、子宮頸がん、子宮体がん、卵巣がんそれぞれのがんのリスクについて区別することはできません)。

最近では某有名芸能人のがん闘病記事が話題になり乳がん検診依頼が殺到しています。現代の医学進歩により、早期発見・早期治療で高い治癒率が得られています。

この検査は人間ドックのオプション検査として設定しました。がんの診断検査ではなく、あくまでリスクの拾い上げですので、がん検診の補助検査として役立てていただければと思います。

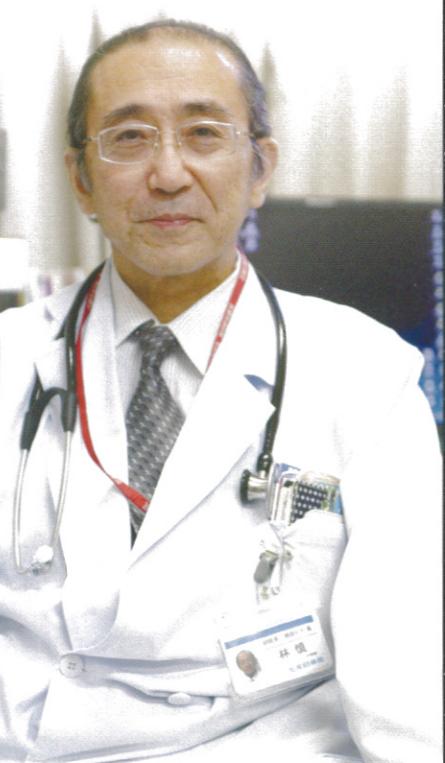
AICSとは (アミノインデックスがんリスクスクリーニング)

血液中のアミノ酸濃度を測定し、健康な人とがんである人のアミノ酸濃度バランスの違いを統計的に解析することで、現在がんであるリスク(可能性)を評価する新しい検査です。

【所属学会】 日本国内科学会
日本糖尿病学会:評議員
日本人間ドック学会:評議員

日本病態栄養学会:評議員
日本内分泌学会
日本肥満学会

【資格】 日本国内科学会:指導医・認定医
日本糖尿病学会:研修指導医・専門医
日本人間ドック学会:認定医・専門医・指導医・人間ドック健診情報管理指導士(人間ドックアドバイザー)
日本病態栄養学会:指導医・専門医・認定NSTコーディネーター
日本医師会認定産業医



副院長 兼
まつなみリサーチパーク所長 兼
人間ドック健診センターセンター長
林 慎

はやし まさと

人間ドック・健診センター

地域の皆様の ホームドクターで あるために。

人間ドック・健診センターは、平成元年に開設され、平成14年に現在の専用フロアに移設し、地域の皆様の健康管理のホームドクターを目指して27年目を迎えました。

人間ドックを受けるメリット

健康診断ではない、多項目の検査が可能です。

会社での定期健康診断や自治体が行っている健康診断には限界があります。人間ドックでは、受診者のニーズに合わせて、多項目の検査を行うことが可能です。そのため、早期発見・早期治療に繋がります。自覚症状の無い方や、定期健康診断で異常がない方も、人間ドックで異常が見つかることもありますので、年に一度人間ドックの受診をおすすめします。

命にかかる7大生活習慣病をチェックします。

3大疾病である「悪性新生物(がん)」「心疾患(心臓病)」「脳血管疾患(脳卒中)」は、現在の死因の半数以上を占めています。特徴として、初期の段階では自覚症状が現れにくく、がんについてはその多くが数年に渡って進行します。また、3大疾病に加え、「高血圧性疾患(高血圧症)」「糖尿病」「腎疾患」「肝疾患」と合わせて7大生活習慣病とも言われています。これらについても、自覚症状が無く、長い年月を経て病気として現れます。そのため、早期発見・早期治療が重要となってきます。早期に発見できることにより、治療できる確率も高くなります。

病院・クリニックと連携しているから安心です。

人間ドックを受診された結果、治療や精密検査が必要と認められた場合は、併設の松波総合病院・まつなみ健康増進クリニックで専門的な診察が可能です。人間ドック・健診センターにて予約をお取りできます(診療科によっては予約が取れない場合もございます)。



お申し込みの手続き方法

人間ドックおよびオプション検査のお申し込み手続きの手順です。

1 予約の事前準備

「受診日(最短で申し込み日より1週間後になります)」「ドックコース」「オプション検査」「上部消化器管検査(胃検査)」等を決めてお申し込みいただきますと、予約手続きがスムーズに行えます(ご相談も受け付けておりますので、お気軽にお問い合わせください)。

→ 2 お申し込み(予約)

お電話または来院でのお申し込み
(受付時間/平日9:00~16:30, 土9:00~11:30)
【お電話】受診される「コース」「受診日」「住所」「氏名」「電話番号」「オプション検査」等を確認させていただきます。
【来院】人間ドック・健診センターの受け付けへお越しください。

→ ファックスでのお申し込み (24時間受付)

人間ドック申し込み書に「氏名、生年月日、性別、自宅の郵便番号と住所、連絡先電話番号、コース、胃部検査、オプション検査の有無、受診希望日」をご記入のうえ、下記番号にファックスをしてください。折り返し、受診日等のご案内をさせていただきます。その際、ご記入いただきました内容の確認をさせていただきます。
【FAX番号】058-387-8578

人間ドック検査コースのご案内

受診される方のご要望に合わせたコースをご用意しています。また、頭部MRIや各種がん検査など、オプション検査を追加していただくことで、より効果的な健診を受けることができます。

コース	半日コース	1日コース	特急コース	1泊2日コース
実施日(曜日)	月~土	月~金	月~金	月・水・金
受付時間	午前8:00~	午前8:30~	午前8:30~	午前9:00~
料 金	28,000円	45,000円	58,000円	61,000円
食事(健康食)	昼食あり	昼食あり	昼食あり	宿泊可(昼・夕・昼食あり)



詳しくはパンフレットをご確認ください。

実施日(曜日)	水
受付時間	午前9:30~
料 金	58,000円

※表示価格はすべて税抜きです。



脳卒中や認知症の発見にも一役、脳ドック

頭部MRI検査、頭部MRA検査、頸部MRA検査などを通じて脳の血管や血液の状態などをより細かく検査し、脳卒中などの病気や、その危険因子を早期発見し、予防することを目的としたドックです。

人間ドック + オプション検査

豊富なオプション検査をご用意。自由にお選びください。

がんリスクを評価する、新たな血液検査

AICS(アミノインデックスがんリスクスクリーニング)

AICSは、5mlの採血された血液からアミノ酸濃度を測定し、健康な人とがんである人のアミノ酸濃度のバランスを統計的に解析し、現在がんであるリスク(可能性)をランクA(低い)・ランクB・ランクC(高い)で評価します。

● 血液検査

肺臓がん、胆道がん、胃がん、肝臓がん、肺がん(がん検査A)

がんの早期発見に役立つ検査です。

● 血液検査(腫瘍マーカー)

脳検査(脳検査A,B,C)

- 頭部MRI 脳の皮質の異常を調べる検査です。
- 頭部MRA 脳の血管の異常を調べる検査です。
- 頭部MRI+MRA 上記2つ両方でより詳しく検査します。

男性のみ

前立腺がん(がん検査E)

40歳以上の方におすすめします。

- 超音波検査
- 血液検査(腫瘍マーカー)



子宮頸がん(がん検査B)

子宮の入り口の検査です。

● 細胞診

検査の対象となるがん

男性

- 胃がん
- 肺がん
- 大腸がん
- 膀胱がん

女性

- 前立腺がん
- 乳がん
- 子宮がん
- 卵巣がん

肺がん(がん検査F,G)

- タバコを吸われる方におすすめします。
- 胸部CT検査
- 咳痰細胞診

大腸検査

- 症状がなくてもポリープの早期発見に。
- 大腸内視鏡検査
- 血液検査(腫瘍マーカー)

女性のみ

子宮内膜がん(がん検査C)

子宮の奥の検査です。

● 細胞診

乳がん(がん検査D)

触診とレントゲン両方の検査です。

- 乳房触診
- マンモグラフィー

オプション検査は一部のご紹介となります。その他、詳しくはスタッフに問い合わせください。

お申し込みの手続き方法

人間ドックおよびオプション検査のお申し込み手続きの手順です。

1 予約の事前準備

「受診日(最短で申し込み日より1週間後になります)」「ドックコース」「オプション検査」「上部消化器管検査(胃検査)」等を決めてお申し込みいただきますと、予約手続きがスムーズに行えます(ご相談も受け付けておりますので、お気軽にお問い合わせください)。

→ 2 お申し込み(予約)

お電話または来院でのお申し込み
(受付時間/平日9:00~16:30, 土9:00~11:30)
【お電話】受診される「コース」「受診日」「住所」「氏名」「電話番号」「オプション検査」等を確認させていただきます。
【来院】人間ドック・健診センターの受け付けへお越しください。

→ ファックスでのお申し込み (24時間受付)

人間ドック申し込み書に「氏名、生年月日、性別、自宅の郵便番号と住所、連絡先電話番号、コース、胃部検査、オプション検査の有無、受診希望日」をご記入のうえ、下記番号にファックスをしてください。折り返し、受診日等のご案内をさせていただきます。その際、ご記入いただきました内容の確認をさせていただきます。
【FAX番号】058-387-8578

→ 3 資料の郵送

後日、資料(人間ドックのご案内、問診表、便採取容器)等を郵送いたします。資料がお手元に届きましたら、必ず内容をお確かめください。もし、お申し込みに間違いやご不明点がございましたら、お手数ですが、下記連絡先までお問い合わせください。
詳しくはお問い合わせください。 まつなみ健康増進クリニック
人間ドック・健診センター 058-387-2128(専用)

→ 4 ドック健診

指定の日時に、まつなみ健康増進クリニック3階人間ドック・健診センターへお越しください。